

沼中だより

【学校教育目標】

「高い知性」

- ・積極的に学習する生徒
- ・合理的に思考する生徒
- ・創造的に表現する生徒

「豊かな心情」

- ・責任をもってやりぬく生徒
- ・思いやりが深く感謝する生徒
- ・勤労を尊び感謝する生徒

「強い身体」

- ・苦難を克服する生徒
- ・健康に心がける生徒
- ・安全に行動する生徒

誰もが安心して過ごすことができる学校へ～ダイバーシティの広がりとともに～ 校長 能登 敬久

11月は2回の暴風警報による市内一斉の臨時休業がありスマホ・ケータイ安全教室(22日)は中止となりましたが、卒業生のインターンシップ受け入れ(10日11日)、延期されていた二宮秀人氏の心の授業(11日)、保護者対象の進路説明会(12日)、を実施することができました。3年生の三者懇談を終えるといよいよ本格的な受験期に突入しますので、健康や安全について一層留意していただきますようご理解とご協力をお願い申し上げます。



進路説明会のようす

さて、今回は私たちの特性について考えてみました。私は子供の頃から授業でノートを書きながら先生の話聞くことができませんでした。ノートを丁寧に書くことに集中すると先生の話がわからなくなり、先生の話を理解しようと聞くとノートがぐちゃぐちゃになってしまうのです。いわゆる同時作業が苦手な特性です。私はわずかな予習や復習をしていたこともあり、授業が全くわからなくなるというところにまでは至りませんでしたが、この特性は大人になってからも顕著で、電話で書き留めたメモが人に読み取れないほど汚く、書き直してから伝えるため、二度手間となり人の倍時間がかかりました。

誰にでも多かれ少なかれそれぞれの特性があることと思います。片づけができない、集中力が続かない、興味がないことは途端にスイッチオフになる、特定のものにこだわる、音や臭い、皮膚感覚や痛みなど感覚が過敏、固定観念にとらわれる、人の気持ちを理解することが苦手、空気を読みすぎて人一倍疲れる、人間関係が苦手、集団が苦手、臨機応変な対応が苦手などその特性は様々です。

授業や学級、部活動、友人との関係づくり等の生活に支障がなければまだ良いのですが、それらの特性が複雑に入り組み、授業についていけない、友人関係が上手くいかない、学校へ行けないなどの強い困り感として表出してくることも少なくありません。そのためにも、個々の特性を客観的に受け止め、特性に応じた対応の仕方を身に付けていくことが生きていく上で必要となってきます。



体育(柔道)のようす

一方、平成19年から文部科学省の通知で、対象の生徒だけではなく、知的遅れの無い発達障害も含めて、特別な支援を必要とする生徒が在籍する学校で特別支援教育を実施しています。また、インクルーシブ教育システムにおいては、共生社会の形成に向けて障がいのある子どもが、障がいのない子どもと共に教育を受けることを追求し、個別の教育的ニーズのある生徒に対し、自立と社会参加を見据えて、教育的ニーズに最も的確に伝える指導の提供、多様で柔軟な仕組みの整備が急務となっています。

現在、共生社会や多様性という言葉が広がっています。ダイバーシティ&インクルージョンという言葉は、多種多様な人が互いの考え方の違いや個性を受け入れながらともに成長するという意味があります。多様な特性をもつ私たちが安心して過ごせるようにするためには、私たちの学校でも、①一人一人のちがいを理解し合う ②笑顔で対応する ③困っている人には進んで声を掛ける ④コミュニケーションを大切にする ⑤柔軟に対応する ⑥不快な言葉は使わない ⑦プライバシーに立ち入らない などの配慮が広がっていくことがとても大切です。

師走を迎え、2学期も残すところあと一か月となりましたが、子供たちの学校生活や社会生活はこれからも続いていきます。今後もそのような観点からお子様に関わり感がある際には、ご家庭との情報共有を大切にし、必要であれば関係機関等との連携を進め、支援ができるように努めてまいります。お気づきの点がございましたら担任を通してご連絡をいただければと存じます。

新しいALTが着任しました！



11月29日から今年度いっぱい、新しいALTが着任しました。11月に来日したばかりの方です。英語の授業でお世話になります。よろしくお願いいたします。

- 名前 Georgina Rodriguez (ジョージナ ロドリゲス)
- 出身 アメリカ合衆国

少しずつ教育活動の再開を！

全国的に新型コロナウイルスの感染状況に落ち着きが見られ始めました。道内でも一部の地域でクラスター等が発生しているものの低水準での推移が続いています。第6波の到来に向け、日常の感染対策は継続していきます。学校教育活動でも約1年半にわたり制限を強いてきましたが、感染状況が落ち着いている今のうちにこれまでできなかった教育活動を再開していきます。

- 12月3日(金) 参観日を実施します。密を避けるため、時間設定や各家庭保護者1名までとさせていただきます。1, 2年生は学級懇談や学年懇談も行いますので、是非ご来校ください。マスク着用、手指消毒にご協力ください。
- 12月7日(火) 全校音楽として、和太鼓奏者・津軽三味線奏者・民謡歌手の方々をお招きし音楽鑑賞会を実施します。ステージは使用せず、フロアでの演奏・鑑賞となるため、保護者の方々の入場はご遠慮いただきますが、LIVE配信をしますので、是非ご鑑賞ください。

進路説明会、ご出席ありがとうございました。

11月12日(金)に行いました進路説明会には70名を超える保護者の皆様にご出席いただきました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。

さて、今年度の公立高校の入試から次の点について変更されます。

- 1教科100点満点、合計500点満点(昨年度まで1教科60点満点、合計300点満点)
- 各教科の解答時間50分間(昨年度まで45分間)
- 解答用紙A3判(昨年度までB4判)
- 英語の聞き取りの配点が30~35%程度(昨年度まで25%程度)
- 裁量問題が廃止され、全生徒に同一の問題を出題(昨年度まで市内では苫小牧東・苫小牧南高校が裁量問題を出題)

全体として、基礎基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力をバランスよく出題されることになっています。3年生にとっては追い込みの時期となります。体調管理に気をつけながら、根気強く学習に取り組む、準備をしてほしいものです。本校でも、最後まで生徒の学力や心のサポートに最善を尽くしてまいります。心配な点等があれば、早めに担任までご相談ください。

12月の行事予定

- | | |
|---------------------------|---|
| 2日(木) 校内推薦委員会 | 22日(水) 冬季休業(～1/13)
冬休み学習会① |
| 3日(金) 参観日 | 23日(木) 冬休み学習会② |
| 4日(土) 中学生主張発表大会
数検 | 24日(金) 冬休み学習会③ |
| 5日(日) 中学校卓球選抜苫小牧支部大会 | 27日(月) 北海道中学校バスケットボール新人大会(～29日) |
| 7日(火) 音楽鑑賞会 | 29日(水) 学校閉庁日(～1/4) |
| 8日(水) スクールカウンセラー来校(13:00) | |
| 15日(水) 職員会議 定時退勤日 | ○新型コロナウイルス感染症の状況により、 行事等に変更が生じる場合 がございます。変更につきましては、書面または一斉配信メールでお知らせします。 |
| 20日(月) 評議会・常任委員会
大掃除 | |
| 21日(火) 終業式 定時退勤日 | |